

令和4年度

滋賀県立大学学部情報室
コンピュータ機器等整備仕様書

令和3年9月

公立大学法人滋賀県立大学

1調達背景及び目的.....	3
2学部情報室の現状.....	3
3本調達における注意事項.....	3
4総則.....	3
4.1一般的事項.....	3
4.2特記事項.....	4
5物品名および数量.....	4
5.1端末用パソコン本体.....	4
5.2端末用パソコン本体.....	5
5.3パソコン用モニター.....	6
5.4A3対応モノクロレーザープリンター.....	6
5.5ネットワーク機器.....	6
5.6端末用パソコンソフトウェア.....	7
6保守.....	9
7設定・搬入・廃棄作業等.....	9
7.1導入に必要となる情報の提供・処分の方法について.....	9
7.2導入に必要な作業スペースについて.....	9
7.3既設機器の廃棄について.....	9
7.4インストール仕様(パソコン)について.....	9
7.5納品等について.....	10
7.6その他.....	11

1 調達の背景及び目的

本学は環境科学部、工学部、人間文化学部、人間看護学部の4学部で構成されている。各学部には常時インターネット接続されたパソコンを整備した学部情報室があり、学生は24時間利用することができる。この学部情報室に導入されている各機器およびソフトウェアの賃貸借期間が終了するため、再整備を行い、あらたに賃貸借契約を行うことが本調達の主な目的である。

2 学部情報室の現状

環境科学部、工学部、人間文化学部、人間看護学部は平成29年度に5年リースにて更新を行っている。導入されているパソコンの台数、機器、ソフトウェアは各学部により異なっている。本調達では Microsoft 社、Adobe 社との包括ライセンス契約および、Autodesk 社の教育機関向け無償ライセンス契約を有効活用して整備を行うものとする。また、パソコン利用時の認証は本調達には含まれない Active Directory にて行っており、引き続き、この Active Directory にて認証を行うものとする。

3 本調達における注意事項

今回の調達にあたり、注意しなければならないことについて以下に列挙する。

(1) 本調達には、物品(ハードウェアおよびソフトウェア)のみならず、それらの機器が本学指定の状態でも障害なく動作するためのLANに接続する工事や、設置・設定に際し必要となる全ての作業や更新後の各種サポート業務が含まれる。したがってこれら役務に関わる事項についても考慮の上入札を行うこと。なお本仕様書に一致しない物品の納品や設定が認められた場合、検収を行わないので注意すること。またこの際、現状に復元するための費用については納入事業者において負担すること。

(2) 本調達には各学部情報室のパソコン・プリンタ等を含むが、什器類は原則更新せず、既存環境を再利用すること。またこれらの機器を動作させるために必要な電源は既存の設備を利用することとし、あらたな電源設備の工事は認めない。

(3) 構築にあたり、既存のユーザ認証・ユーザのホームディレクトリ設定といった既存機器・サービスとの連携が必要な部分がある。この様な部分について不具合が発生した場合、納入事業者は責任を持って大学 SE と協力して問題の解決を行うこと。

(4) 本仕様書に記述された機能要件を実現するために、さらに必要な機能および設備が必要であると判断される場合には、本調達に含めること。

(5) 提案する機器・ソフトウェアは入札時点で原則として製品化されていること。入札時点で製品化されていない物品により応札する場合には、技術的要件を満たすこと、および納入期限までに製品化され、納入できることを証明する書面を提出すること。

(6) 提案物品のうち、納入期限までにバージョンアップ版の出荷が予想されるハードウェアまたはソフトウェアがある場合、その予定時期等が記載された資料を提出すること。

4 総則

4.1 一般的事項

(1) 環境科学部、工学部、人間文化学部、人間看護学部の学部情報室において、コンピュータ機器、ソフトウェア等の更新を行うものである。

(2) 本件は、一般競争入札により落札者を決定し、落札者およびリース業者ならびに本学と5年の賃貸借契約を締結して調達する。

(3) LANの機器や配線は、本調達において各教室内の情報コンセントから各機器までのLAN接続を全て更新する。

- ① 既設 LAN 配線や既設 LAN スイッチは適切・適法に撤去・廃棄すること。

- ② LAN ケーブルは既設と同一本数、同一配線経路とし、カテゴリ6以上の LAN ケーブルを用いて配線を行うこと。また、複数本を纏めて配線する箇所は、適切に面ファスナーの結束テープにて束ねて配線すること。
- ③ LAN スイッチは既設と同一場所に同一台数で、5.5ネットワーク機器にて指定しているものを用いること。
- ④ LAN ケーブルにはどこからどこへ接続されているか明確になるように印刷されたラベルシールでケーブルの両端にタグ等の目印をつけること。また LAN スイッチには名称等を印刷されたラベルシールを貼り付けすること。
- ⑤ 施工時に移動などを行った什器やフローリングなどは施工前の状態に戻すこと。
- ⑥ 施工報告書として、LAN 配線図、施工前後の撮影場所、日時、写真を明記し PDF データで提出すること。
- ⑦ 本件の電気通信工事は法令遵守し実施すること。
- ⑧ 希望者については本学指定の期日にて現地調査の機会を提供する。

(4) 新型コロナウイルス飛沫感染対策の為、本調達において下記の要件を満たす自立型透明パーティションを導入する。

- ① 向かい合う座席の間に、パネルの寸法が幅1000mm 程度、高さ600mm 以上の自立型透明パーティションを導入・設置すること。
- ② 同一テーブルの隣り合う席との間に、パネルの寸法が幅600mm 程度、高さ600mm 以上の自立型透明パーティションを導入・設置すること。
- ③ 自立型透明パーティションは、パネルと足部によって構成され、パネルの材質は、アクリル製であり、板厚3mm 以上であること。足部はパソコンの利用に極力支障が無い形状かつ大きさと、容易に転倒しないものであること。また、パネルと足部は組立及び分解が可能であること。
- ④ パネル四隅角部は丸めてあり利用者に安全なものであること。

(5) 電気コンセント、給電容量、基幹LANのネットワークコンセント等は既存の機器以上に追加することはできない。

(6) ハードウェア、ソフトウェアにおいて、「同等品不可」、「指定品」の記載が無いものは同等品可とする。

(7) 各学部に通ずる機器(パソコン・ディスプレイ)であっても、各々の仕様が異なる場合があるので注意すること。

(8) 機器(マウスなど周辺機器を含む)が複数個の場合は、同一機種で統一すること。

(9) 本仕様書に規定されていない事項または解釈に疑義のある事項については、本学指定期日までに担当者の指示または承認を受けること。

4.2 特記事項

(1) Microsoft 社のパソコン向けソフトウェアである Windows OS および Office 製品は、Microsoft 社と本学の間で包括契約であるEESを契約締結しており、この契約にて利用できるボリュームライセンスを使用すること。なお、EESの Windows OS ライセンスは新規インストールおよびアップグレードに対応している。パソコンの設定は再イメージングにて行うこととしているため、これに対応が可能な形で、必ずEESのボリュームライセンスを用いて構築すること。

(2) 本仕様書に示す環境復元ソフトウェアおよび配信ソフトウェアで各端末用のストレージドライブのマスターイメージを作成、ハードディスク復元ツールを使用して環境復元を実施することとし、このマスターイメージを各端末へコピーすることにより端末を設定すること。また、学部毎にマスターイメージが異なること、学部ごとに1つ(但し人間文化学部は3つ)のマスターイメージを作成することにも留意すること。

(3) 導入後に新たにソフトウェアを導入する際に、高度な IT スキルを要さずとも円滑な運用が行える様、詳細なマニュアルを納品すること。

5 物品名および数量

5.1 端末用パソコン本体①(基準品 HP Pro Desk 600 G6 SFF、同等品可)

(1) 数量

- ① 人間文化学部 :36台(管理用 PC1台含む)
- ② 人間看護学部 :31台(管理用 PC1台含む)

(2) 基準仕様項目

項目	仕様
CPU	Intel Core i7-10700(2.9GHz)以上
メモリ	8GB DDR4 SDRAM 以上
チップセット	Intel Q470チップセット 以上
ストレージ	256GB SSD (M.2 NVMe PCIe TLC)以上 (管理用 PC については 1TB SSD (M.2 NVMe PCIe TLC)以上)
光学ドライブ	DVD ライター以上
ビデオカード	インテル内蔵グラフィックス 以上
LAN	インテル I219ギガビットネットワーク同等品でリアパネルに RJ-45イーサネットポートを1つ以上保有すること。
サウンド	音源が搭載されていること(特に種類等は問わない) スピーカーを内蔵していること。
OS	Microsoft Windows 10 Enterprise 64bit 日本語版が動作すること
外形寸法	省スペース型、縦置き・横置きが可能なこと。縦置きの寸法として、幅180mm(スタンドがある場合はスタンドも含む)、奥行き400mm、高さ350mm 以内であること。
付属品等	テンキー付 USB 日本語キーボード、スクロールホイール付マウス、電源コード
その他入出力端子等	前面に、USB 3.2 Gen2 Type-C×1、USB3.2 Gen1×1、USB 2.0以上×2、マイク/ヘッドフォン/コンボジャック×1、背面に USB3.2 Gen1×3、USB2.0×2、DisplayPort1.4×2、ライン出力/ライン入力オーディオポート×1、内蔵スロットに、PCIe x16スロット×1、PCIe x4スロット×1以上を有すること。なお、既存モニターとの接続は、DisplayPortから変換アダプターにてモニターへ DVI-D 接続している。
その他	既設設備にて利用しているセキュリティワイヤーロックを流用することができること。パソコン本体台数分マウスパッドを含めること。
保守対応	5年間オンサイト 翌日対応 サービス受付時間:月～金 9:00～17:00(土日祝祭日、年末年始(12/30～1/3)を除く) オンサイト対応時間:翌営業日の9:00から17:00の間に訪問

※管理用 PC は、5年間の運用を考慮し、1TB 以上のストレージを用意すること。

※同等品審査にあたっては、上記にあげる項目を比較する他、公式更改資料(カタログ等)の内容と比較検討した上で同等品判定を行うものとする。また、将来的な拡張性も審査基準とする。

5.2 端末用パソコン本体②(基準品 HP Pro Desk 600 G6 SFF、同等品可)

(1) 数量

- ① 環境科学部 :19台(管理用 PC1台含む)
- ② 工学部 :16台(管理用 PC1台含む)

(2) 基準仕様項目

項目	仕様
CPU	Intel Core i7-10700(2.9GHz)以上
メモリ	16GB DDR4 SDRAM 以上
チップセット	Intel Q470チップセット 以上
ストレージ	256GB SSD (M.2 NVMe PCIe TLC)以上 (管理用 PC については 1TB SSD (M.2 NVMe PCIe TLC)以上)
光学ドライブ	DVD ライター以上
ビデオカード	インテル内蔵グラフィックス 以上
LAN	インテル I219ギガビットネットワーク同等品でリアパネルに RJ-45イーサネットポートを1つ以上保有すること。
サウンド	音源が搭載されていること(特に種類等は問わない) スピーカーを内蔵していること。
OS	Microsoft Windows 10 Enterprise 64bit 日本語版が動作すること
外形寸法	省スペース型、縦置き・横置きが可能なこと。縦置きの寸法として、幅180mm(スタンドがある場合はスタンドも含む)、奥行き400mm、高さ350mm 以内であること。
付属品等	テンキー付 USB 日本語キーボード、スクロールホイール付マウス、電源コード
その他入出力端子等	前面に、USB 3.2 Gen2 Type-C×1、USB3.2 Gen1×1、USB 2.0以上×2、マイク/ヘッドフォン/コンボジャック×1、背面に USB3.2 Gen1×3、USB2.0×2、DisplayPort1.4×2、ライン出力/ライン入力オーディオポート×1、内蔵スロットに、PCIe x16スロット×1、PCIe x4スロット×1以上を有すること。なお、既存モニターとの接続は、DisplayPortから変換アダプターにてモニターへ DVI-D 接続している。
その他	既設設備にて利用しているセキュリティワイヤーロックを流用することができること。パソコン本体台数分マウスパッドを含めること。
保守対応	5年間オンサイト 翌日対応 サービス受付時間：月～金 9:00～17:00(土日祝祭日、年末年始(12/30～1/3)を除く) オンサイト対応時間：翌営業日の9:00から17:00の間に訪問

※管理用 PC は、5年間の運用を考慮し、1TB 以上のストレージを用意すること。

※同等品審査にあたっては、上記にあげる項目を比較する他、公式更改資料(カタログ等)の内容と比較検討した上で同等品判定を行うものとする。また、将来的な拡張性も審査基準とする。

5.3 パソコン用モニター(21.5型ワイド液晶ディスプレイ)(基準品 HP E22 G4 21.5インチ FHD モニター、同等品可)

(1) 数量

モニターについては、既存のモニター(HP21.5インチワイドモニターV223)を原則流用することとする。但し、工学部は端末数が前回より増加しているため、増加分のモニターと故障時の予備機を用意すること。

- ① 工学部 :5台
- ② 予備機 :8台

(2) 基準仕様項目

項目	仕様
パネルサイズ	21.5インチ以上
パネルタイプ	IPS パネル
最大表示解像度	1,920×1,080以上
応答速度	8ms 以上
表示色	1,670万色 以上

視野角	上下:178° 左右:178°
コネクタ	HDMI、DisplayPort 1.2、VGA
外形寸法	幅510mm、奥行き210mm、高さ500mm(スタンド含む) 以内
付属品等	DisplayPort ケーブル(1.5m 以上)、VGA ケーブル、電源ケーブル
その他	既設設備にて利用しているセキュリティワイヤーロックを流用することができること。
保守対応	5年間先出し 翌営業日対応以上 サービス受付時間: 月～金 9:00～17:00 (土日祝祭日、年末年始(12/30～1/3)を除く) 対応時間: 翌営業日の9:00から17:00の間

5.4 A3対応モノクロレーザープリンター(EPSON A3モノクロページプリンターLP-S4290、同等品不可)

(1) 数量

- ① 環境科学部 : 1台
- ② 人間看護学部 : 2台
- ③ 工学部 : 1台

(2) 保守・保証

オンサイト保守5年間(訪問可能時間: 月～金 9:00～17:30(祝日、メーカー指定休日を除く))

5.5 ネットワーク機器

(1) 仕様および数量

No	仕様(既存機器)	数量	注記
1	8ポート Giga 対応 電源内臓スイッチングハブ (バッファローBS-GS2008)	4	同等品可
2	16ポート Giga 対応 電源内臓スイッチングハブ (バッファローBS-GS2016)	10	同等品可
3	カテゴリ6LAN ケーブル	-	-

※No3.LAN ケーブルはパソコン、プリンタ等及びスイッチングハブ等の機器の設置場所を考慮した上で適切な長さのケーブルを必要本数分算出すること。

5.6 パソコン用ソフトウェア

(1) 環境科学部

No	仕様	数量	注記
1	Microsoft Windows 10 Enterprise 64bit 日本語版	18	本学保有
2	Microsoft Office 2019 Professional Plus 64bit	18	本学保有
3	Adobe Acrobat DC、Illustrator、photoshop 最新版	18	本学所有
4	Adobe After Effects、Audition、InDesign、Media Encoder、Premiere Pro 最新版	18	本学所有
5	Adobe Dream Weaver 最新版	18	本学所有
6	VirtualRecovery2 (5年保証含む)	18	指定品
7	System Center Endpoint Protection	18	本学保有
8	ArcGIS 10.3	18	本学保有
9	MANDARA	18	無償
10	Google Earth	18	無償
11	R およびR Commander	18	無償

※ 端末 PC 用マスターイメージを作成する際は上記のアプリケーションを全て含むこと。

(2) 工学部

No	仕様	数量	注記
1	Microsoft Windows 10Enterprise 64bit 日本語版	15	本学保有
2	Microsoft Office 2019 Professional Plus 64bit	15	本学保有
3	Adobe Acrobat DC、Illustrator、photoshop 最新版	15	本学所有
4	VirtualRecovery2 (5年保証含む)	15	指定品
5	System Center Endpoint Protection	15	本学保有
6	AutoCAD2016 教育機関限定 ネットワーククライアントライセンス 新規	15	本学保有
7	Revit2016 教育機関限定 ネットワーククライアントライセンス 新規	15	本学保有
8	3DSMax2016 教育機関限定 ネットワーククライアントライセンス 新規	15	本学保有
9	Processing	15	無償

※ 端末 PC 用マスターイメージを作成する際は上記のアプリケーションを全て含むこと。

(3) 人間文化学部

No	仕様	数量	注記
1	Microsoft Windows 10 Enterprise 64bit 日本語版	35	本学保有
2	Microsoft Office 2019 Professional Plus 64bit	35	本学保有
3	Adobe Acrobat DC、Illustrator、photoshop 最新版	35	本学所有
4	Adobe Dreamweaver、InDesign、Media Encoder 最新版	35	本学所有
5	AutoCAD 2016 教育機関限定 ネットワーククライアントライセンス 新規	35	本学所有
6	VirtualRecovery2 (5年保証含む)	35	指定品
7	System Center Endpoint Protection	35	本学保有
8	IBM SPSS	35	本学所有
9	DRA-CAD8	35	本学所有
10	VECTORWORKS	10	本学所有
11	CINEMA 4D	35	本学所有
12	MANDARA10	35	無償
13	QGIS	35	無償
14	カシミール3D	35	無償
15	Google Earth Pro	25	無償

※ 端末 PC 用マスターイメージを作成する際は上記のアプリケーションを全て含むこと。

(4) 人間看護学部

No	仕様	数量	注記
1	Microsoft Windows 10 Enterprise 64bit 日本語版	30	本学保有
2	Microsoft Office 2019 Professional Plus64bit	30	本学保有
3	Adobe Acrobat DC、Illustrator、photoshop 最新版	30	本学所有
4	VirtualRecovery2 (5年保証含む)	30	指定品
5	System Center Endpoint Protection	30	本学保有

※ 端末 PC 用マスターイメージを作成する際は上記のアプリケーションを全て含むこと。

6 保守

(1) 5年間のリース契約期間中は正常な使用状態においてハードウェアに故障が発生した場合は前述の「5. 物品名および数量」に記載の通り保守・保証対応が提供されること。

(2) リース契約期間中の障害等受付窓口（電話番号と担当者を明記した一覧）について、本学が指定する関係部署へ明示すること。また、障害等受付窓口については、記載内容に変更等が発生した場合には随時更新すること。

(3) 保守に関する個別の指定事項(ハードドライブの返却、保守対応時間等)は、前述「5. 物品名および数量」にて指定する。

7 設定・搬入・廃棄作業等

7.1 導入に必要となる情報の提供・処分の方法について

(1) 導入に必要となるネットワーク設定情報(ホスト名、IP アドレス等)は、納入事業者にて Excel データにて提供する。これに各ハードウェアの Mac アドレス、シリアル番号、各ソフトウェアのライセンス番号およびプロダクト ID を入力して Excel データを完成の上、納品すること。

(2) Excel データは個人情報を含むため、納品後は責任をもって消去すること。また、業務上知り得たその他の情報を含め守秘義務に徹し、外部に個人情報の漏洩等が無いよう取り扱いには十分注意すること。

7.2 導入用の作業スペース等について

(1) 機器一式の納品および設置作業を行う場所は以下のとおり。

・滋賀県彦根市八坂町2500

公立大学法人滋賀県立大学 環境科学部・工学部・人間文化学部・人間看護学部の学部情報室

(2) 導入作業(組立や初期インストール等)を行うスペースは本学で用意できないので納入業者で用意すること。

(3) 現有機の回収を行う際の一次保管場所は図書情報センターで用意する。(予定場所:本学内で別途指示する。)

7.3 既設機器の廃棄について

(1) 別表1に示した既設機器は導入業者が適法に廃棄処分を行うこと。破棄の際、導入業者の責任においてパソコン内蔵 SSD は初期化を行い、情報が外部に漏えいしないよう処分すること。

(2) 別表1に含まれていない機器や本学が指定する機器については、廃棄・撤去等は行なわず、本学が指定する場所に保管すること。

7.4 インストール仕様(パソコン)について

(1) 全般(パソコンの標準化)

① 大学と協議の上、学部毎に1つ(但し人間文化学部は3つ)のマスターディスクを作成し、各パソコンのストレージにコピーすること。なおマスターディスクが各ソフトウェアの機能を制限なく十分に発揮できるものであることを検証しておくこと。マスターディスクの作成・配布は本仕様書にて指定した環境復元ソフトウェア、配信ソフトウェアを利用すること。また、雛型更新作業に係る管理者向けマニュアルを作成・納品すること。

② 本学が指定する BIOS パスワードを全クライアントに設定すること。

(2) Microsoft Windows について

① オンラインアップデート(Windows Update)の適用事項については、事前に本学と協議するものとし、セキュリティーホール等に関わる重要な修正情報(パッチ)は全て適用するものとする。

② 各種周辺機器に必要なデバイスドライバーの最新版を入手し、インストールおよび設定を行うこと。また、付属ユーティリティ等があれば必要なもののみインストールを行うこと。

③ 展開用ライセンスの組み合わせによりインストールすること。

(3) Microsoft Office 2019 Professional Plus 64bit について

① Microsoft Office Professional Plus 2019 から、標準インストールするソフトは以下のものとする。

- ・ Microsoft Word 2019
- ・ Microsoft Excel 2019
- ・ Microsoft PowerPoint 2019
- ・ Microsoft Access 2019

② セキュリティーホール等に関わる重要な修正情報(パッチ)は全て適用するものとする。

③ 本学の EES 契約のボリュームライセンスを使用してインストールすること。

- (4) ネットワークの設定
 - ① 本学より提供する Excel データに基づいてネットワーク設定を行うこと。
 - ② 既存 Active Directory にドメイン参加させること。詳細は納入事業者に対し指示する。
 - ③ プロトコルは TCP/IP のみ使用する。他の IPX/SPX 互換プロトコル、NetBEUI、Apple Talk 等は削除すること。また、Microsoft ネットワーククライアント以外のサービスは不要のため、これらを削除すること。その他詳細は本学の指示を受けること。
- (5) 大学SEと協力し、以下のドメインログインにかかる動作確認を行うこと
 - ① 既存のドメイン環境にログインが可能か。
 - ② 既設のホームディレクトリがマウントできており、読み書きが可能か。
 - ③ その他ドメインサービスが正常動作しているか。
- (6) System Center Endpoint Protection のインストール
 - ① 本学が既にライセンス所有する System Center Endpoint Protection のインストールを行うこと。
 - ② 環境復元ソフトを利用して定義ファイルの自動更新設定を行うこと。
- (7) その他指定ソフトウェア等のインストール
 - ① 大学SEと協力し、本学が指定するソフトウェアをインストールすること。これには既に購入し本学がライセンスを所有するもの、またはフリーウェアが含まれる。仕様書には、主要なソフトウェアのみを記載しており、その他必要なソフトウェアについては本学と調整のうえ導入すること。インターネットブラウザの標準ブラウザは、Microsoft Edge とすること。
 - ② 大学SEと協力し、SPSS、ArcGIS、Autodesk 製品は既設のライセンスサーバよりライセンス認証を受けるよう、設定すること。
- (8) プリンタドライバのインストール
 - ① 既設および新規導入のプリンタに対応したプリンタドライバをインストールしテストプリントを行うこと。
- (9) システムに常駐するプログラムについて
 - ① 本学との協議により常駐するプログラムを決定し、システムメモリーの空き領域を確保すること。
- (10) 環境復元ソフト設定作業について
 - ① 全ての端末用パソコンは、本仕様書にて指定した環境復元ソフトウェアを導入して、OS 再起動後にストレージの内容を復元させる機能を持たせる事。これら端末用パソコンは学部毎に設置する管理用 PC を用いて集中管理できる環境を構築すること。なお、管理用 PC は利用機にもなるよう設定すること。
- (11) 利用マニュアルについて
 - ① 教室管理者がパソコンのメンテナンスをする事を考慮し環境復元ソフトウェアの利用マニュアルを作成すること。なお、マニュアルは CD-ROM 等に保存した電子媒体および各学部用に4部印刷したものを納品すること。
- (12) 管理用 PC のストレージイメージ化について
 - ① 管理端末に障害が発生した際、迅速に復旧することを考慮しバックアップイメージを作成すること。
- (13) 管理用 PC の設置場所について

各学部情報室内の指定位置に設置すること。

7.5 納品等について

- (1) 保証書、ライセンス証書、シリアル番号、ライセンス番号等、ハードウェアやソフトウェアに関する各種書類、ドライバーを含むソフトウェアの媒体一式、その他マニュアル、取り扱い説明書、および付属品(オプションパーツ等)については、図書情報センター情報管理室に納品すること。
- (2) 保証書、ユーザ登録書等については、販売者印の押印等必要な処置をとること。また、ユーザ登録の手続を本学に代行して行うこと。
- (3) 学部情報室への搬入前に、納入業者が手配した作業場所にてマスターイメージ作成を事前に完了しておくこと。
- (4) 端末用パソコンおよびディスプレイは、盗難防止の為セキュリティワイヤで机に機器を固定した状態で納品すること。

7.6 その他

(1) 作業中に発生した問題点、要望は作業管理者がまとめて管理し、適宜報告すること。

(2) 情報保護等以下に示す情報保護措置を行うこと。

・請負者は、業務を通じて知り得た秘密を他人に漏らしてはならない。また、他の目的に利用してはならない。

・本学の許可なくシステムから個人情報を取得してはならない。また、個人情報の漏洩を防ぐために必要な措置をとること。

(3) リース満了後の取扱い

本調達で導入されたすべての物品は、リース満了後本学に無償譲渡すること。

(4) その他

上記以外に必要と考えられる設備については本調達に含めること。

別表1 既存パソコンおよび周辺機器

番号	品名	型式・規格	数量	設置場所
1	パソコン	HP Pro Desk 600 G2 SF/CT(スタンダードモデル)	86台	各学部 情報室
2	プリンタ	EPSON LP-S4250	4台	各学部 情報室
3	スキャナー	富士通 iX500 FI-IX500AScanSnap S1500 / FI-S1500-A	1台	環境科学部 情報室
4	無停電電源装置	APC Smart-UPS 500 LCD 100V	1台	環境科学部 情報室
5	スイッチングハブ (8ポート)	BS-GS2008	4台	各学部 情報室
6	スイッチングハブ (16ポート)	BS-GS2016	10台	各学部 情報室